

5部

オンデマンド・
スクーリングのご案内



下記の日程でオンデマンド・スクーリング10～13を開講します。また、オンデマンド・スクーリング11につきまして、下記表の網掛け部分に記載の科目を追加開講いたします。

受講にあたっては、通信教育部ホームページ下部にある、紫色の【学生専用 TFUオンデマンド】より【「TFUオンデマンド」利用マニュアル】を必ずご参照ください。

●オンデマンド・スクーリング 10～13期

期	入学年度別 対象学生 (注1)	科目名	申込締切	受講開始	受講料 納入期限	スクーリング 試験提出締切 (正午)	受講料
10	全学生	ボランティア論 (注2)	10/5	10/15	10/25	11/13	5,000円
	2009～	医学一般 (注2)					5,000円
	2018～	人体の構造と機能及び疾病 (注2)					5,000円
	全学生	公的扶助論 (注2)					5,000円
	全学生	精神科リハビリテーション学					10,000円
	2009～	社会福祉援助技術総論					10,000円
	全学生	人間関係論 (注3)					7,000円
	2018～	心理的アセスメントⅠ (注4)					5,000円
	～2017	心理アセスメント (注4)					5,000円
11	2009～	福祉法学	10/19	10/29	11/8	11/27	5,000円
	全学生	就労支援サービス論					7,000円
	全学生	発達障害者の地域支援 (注3)					7,000円
	全学生	福祉心理学					5,000円
	2018～	学習・言語心理学					5,000円
	～2017	学習心理学					5,000円

期	入学年度別 対象学生 (注1)	科目名	申込締切	受講開始	受講料 納入期限	スクーリング 試験提出締切 (正午)	受講料
11	全学生	情報処理の基礎(注7)	10/19	10/29	11/8	11/27	10,000円
	2009～	児童・家庭福祉論					10,000円
	～2008	児童福祉論					10,000円
	全学生	精神保健学					5,000円
	2018～	心理学実験ⅠA					5,000円
	2018～	心理学実験ⅠB					5,000円
	～2017	心理学実験Ⅰ					10,000円
2009～	高齢者福祉論(注3)	5,000円					
12	全学生	家族法(注4)	11/2	11/12	11/22	12/11	7,000円
	2009～	福祉経営論					5,000円
	～2008	福祉施設管理論					5,000円
	全学生	地域福祉論(注2)					10,000円
	2012～	精神保健福祉の理論(注2)					5,000円
	～2011	精神保健福祉論Ⅰ(注2)					5,000円
	2009～	社会福祉援助技術総論					10,000円
	2018～	社会・集団・家族心理学B (家族心理学)(注2)					5,000円
	～2017	家族心理学(注2)					5,000円
	2018～	心理学研究法A(注5)					5,000円
～2017	心理学研究法Ⅰ(注5)	5,000円					

期	入学年度別 対象学生 (注1)	科目名	申込締切	受講開始	受講料 納入期限	スクーリング 試験提出締切 (正午)	受講料
13	全学生	社会福祉学入門/社会福祉の基礎	11/9	11/19	11/29	12/18	5,000円
	2009～	福祉行財政と福祉計画(注2)					5,000円
	～2008	福祉計画法(注2)					5,000円
	2009～	社会福祉援助技術論A					5,000円
	2012～	精神保健福祉のサービス					5,000円
	～2011	精神保健福祉論Ⅱ					5,000円
	2018～	心理学概論A・B					10,000円
	～2017	心理学概論					10,000円
	2018～	発達心理学(注3)(注6)					7,000円
～2017	生涯発達心理学(注3)(注6)	7,000円					

(注1) 入学年度により受講できる科目が異なります。

(注2) 資料は受講開始日以降、ご自身でダウンロードしてください。

(注3) 資料の一部は受講開始日以降、ご自身でダウンロードしてください。

(注4) 資料送付はありません。

(注5) 受講条件があります。

(注6) オンデマンド・スクーリングの講義概要や講義の進め方はレポート課題集に記載のものと異なります。詳細はp. 36～37にてご確認ください。

(注7) Windows10とMicrosoft Office 2016を使用した講義となります。それ以外のソフトウェアを使用されている場合、一部の操作等が異なる可能性があります。

【申込・受講にあたって】

申込締切日以降に受付手続きを行います。なお、必要事項はメールで連絡しますので、受講期間中はこまめにご確認ください。

【申込方法】

「TFUオンデマンド」(<https://web.netrecorder.jp/tfu/>)より。

※同一期に複数科目の申込みができます。

※初めて受講する方は、「デモ版オンデマンド」の完了および「デモ版オンデマンド」コンテンツ内の掲示板への発言が必要です。なお、再入学した場合も改めて必要となります。

※申込完了後、翌日までに申込受付メール（自動送信）が届かない場合は、登録メールアドレスや受信設定に誤りがある可能性がありますので、必ずご確認ください。

【受講にあたっての送付・連絡物】

送付・連絡物	通知方法	留意点
受講料納入 依頼書	郵送	申込締切後1週間以内に届かない場合は、至急お申し出ください。
試験要領	受講開始日以降「TFUオンデマンド」上から自身でダウンロード	受講科目のコンテンツ内より自身でダウンロードし、必ず内容（スクーリング試験に関する説明や留意事項等）を確認してから受講してください。
講義資料 （資料のある 科目のみ）	受講開始日以降「TFUオンデマンド」上から自身でダウンロード（一部科目は郵送）	郵送の場合は、ダウンロードした「試験要領」に記載があります。受講開始日までに届かない場合は、至急ご連絡ください。
受講開始連絡	「TFUオンデマンド」上の「お知らせ」および一括送信メール	受講開始日までに届くことをご確認ください（メールが届いていない方はご自身の受信設定をご確認ください）。

【スクーリング試験結果】

郵送による通知はありません。スクーリング試験締切から1カ月程度で「Web履修状況票」上に表示されます。

※同じ時期の会場スクーリングと同じ科目を申し込んだ場合、「Web履修状況票」上で評価が正常に表示されないことがあります。その場合はお問い合わせください。

【「発達心理学／生涯発達心理学」について】

「発達心理学／生涯発達心理学」オンデマンド・スクーリングの講義内容や講義の進め方はレポート課題集に記載のものと異なります。当該科目のオンデマンド・スクーリング講義概要は下記のとおりとなりますので、ご確認いただき、ご了承のうえお申込みください。

『発達心理学／生涯発達心理学』オンデマンド・スクーリング講義概要

テーマ	内容
1) 発達するとはどういうことか①：発達とはどういうことと考えられてきたか	生涯発達とはどういうことかについて、昔の発達心理学における発達の考え方と現在の「生涯発達心理学」での発達の考え方との相違点を明確にする。
2) 発達するとはどういうことか②：発達は何によってもたらされるか	発達の要因として、遺伝と環境及びそれらの相互作用について理解する。また、環境要因の下位区分について理解する。
3) 乳幼児期①：乳児－養育者間コミュニケーションと愛着の発達	対人関係の観点からの乳幼児期の発達の理解を行う。特に愛着の発達について、①アタッチメントとは何か、②アタッチメントの発達の流れ、③アタッチメントの個人差について理解する。
4) 乳幼児期②：認知機能の観点からの乳幼児期の発達の理解	代表的な発達理論の1つであるピアジェの発達理論について、基本的な用語と設定された発達段階の特徴について理解した上で、乳幼児期の認知発達について理解する。また、乳児に対して用いられる心理学研究法を理解する。
5) 乳幼児期③：言葉と遊びの発達	ことばの発達と遊びの発達のそれぞれのプロセスとそれらの共通の基盤を理解する。
6) 乳幼児期④：自己及び自己制御の発達	「自己の芽生え」とはどういうことか理解する。そして自己制御の発達について理解する。
7) 乳幼児期⑤：社会性の発達と心の理論	「心の理論」とはどういうことか理解する。共感性という観点から仲間（同年代他者）との関係の中でみられる社会性の発達を理解する。

8) 青年期の発達①：自己認知とアイデンティティ	エリクソン及びマーシャの言説に基づき、アイデンティティと何かを理解する。また、成人期以降のアイデンティティの変化について理解する。
9) 青年期の発達②：対人関係	特に同年代他者との関係から、友人関係が自己理解、自己形成にどのように影響するか理解する。また、心理的離乳という概念を理解し、青年期における親子関係の変化を理解する。
10) 成人期：キャリア発達	特にキャリア発達という観点からの成人期の発達を理解する。特に、①アイデンティティの再体制化とは何か、②世代性とは何かを理解する。
11) 老年期：サクセスフル・エイジングとは	老年期における認知機能の変化及び補償、パーソナリティの発達について理解する。また、エリクソンの言う「統合対絶望」という心理社会的危機について理解する。
12) 発達のみづき	特に発達障害とその臨床・支援について概略的な理解を行う。
13) スクーリング試験	

受講上の留意点

※著作権の関係で利用できないビデオ視聴部分にて、ビデオの内容の要約を提示する編集をしています。また、実際の会場では12コマで開講されたスクーリングを、8コマ分に時間を短縮しています。

※この動画は通常のスクーリング講義を録画し、不要な部分を除いて編集しています。そのため、動画を不連続的につないでいる箇所があります。

